

## 集団回収の実施状況に係るアンケート結果について

### 1 アンケートの実施概要

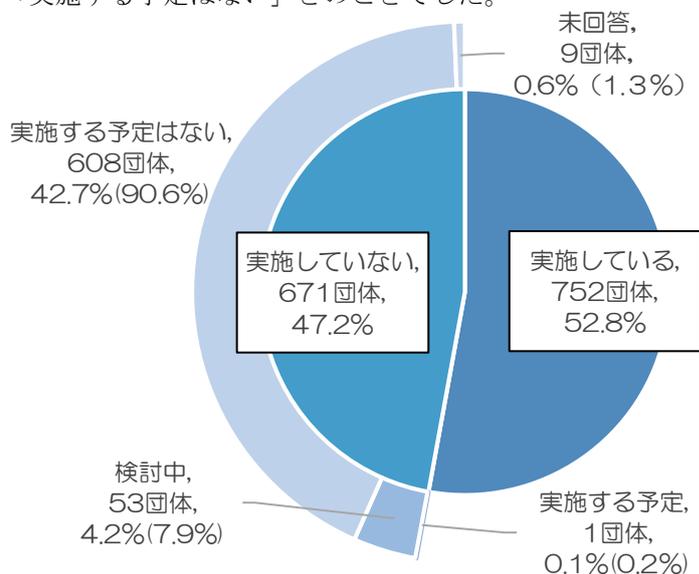
- (1) 対 象 市内すべての町内会・自治会（1, 931団体、令和5年11月1日現在）
- (2) 調査期間 令和6年2月1日～令和6年5月31日
- (3) 回答状況 1, 423団体（回答率73.7%）

### 2 集計結果

#### (1) 集団回収の実施・非実施等の状況

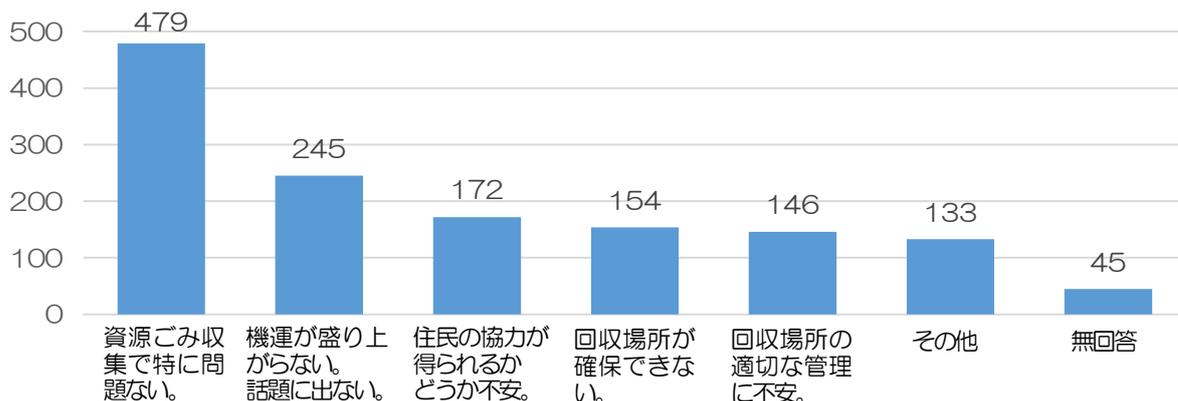
アンケートに対して回答のあった1, 423団体のうち、52.8%にあたる752団体が集団回収を「実施している」、47.2%にあたる671団体が「実施していない」状況でした。

「実施していない」と回答した671団体の今後の予定については、671団体の0.2%にあたる1団体が「実施する予定」、7.9%にあたる53団体が「検討中」、90.6%にあたる608団体が「実施する予定はない」とのことでした。



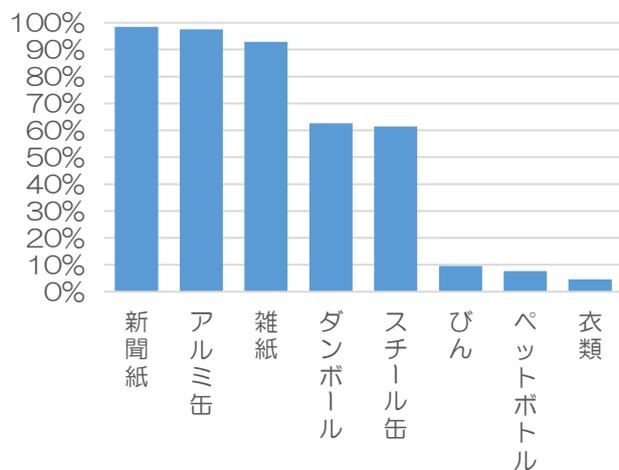
#### (2) 「今後も実施する予定がない」理由

「今後も実施する予定がない」と回答した608団体のその理由（複数回答）は、以下のとおり、約8割が「資源ごみ収集で特に問題がない」と一番多く、その他「機運が盛り上がりがない」、「住民の協力が得られるか不安」などが挙げられました。また、その他の理由として、回収業者が回収を中止したといった意見も多く挙げられました。（複数回答あり）



### (3) 資源物ごとの実施

集団回収の対象とする資源物は、集団回収を実施している団体のほとんどが「新聞紙」、「アルミ缶」、「雑誌・菓子箱などの雑紙」を対象としており、「ダンボール」、「スチール缶」を対象としている団体が約6割、「びん」、「ペットボトル」、「衣類」を対象としている団体は10%以下となりました。(複数回答あり)



### (4) 収集場所

収集場所については、集団回収実施団体の75.8%が市のごみステーションに出していることが分かりました。また、その他の回答としては、自治会の専用資源物置き場や自治会役員の自宅に保管している団体などがありました。(複数回答あり)

